

平成23年度の事故・障害等に関するご報告

事故等の発生状況

▶ 輸送障害

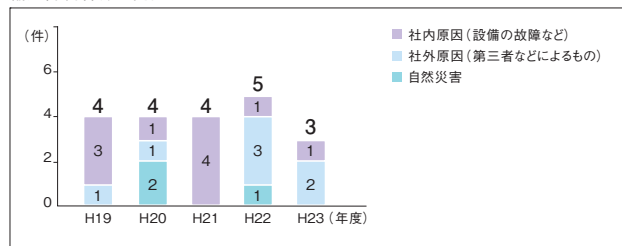
輸送障害とは、鉄道による輸送に障害を生じた事態であって、鉄軌道運転事故以外のもの（列車の運転休止または30分以上の遅延が生じたもの）をいいます。

平成23年度は、3件発生しました。

輸送障害件数

年度	H19	H20	H21	H22	H23
社内原因(設備の故障など)	3	1	4	1	1
社外原因(第三者などによるもの)	1	1	0	3	2
自然災害	0	2	0	1	0
合計	4	4	4	5	3

輸送障害件数と内訳



▶ 鉄軌道運転事故

鉄軌道運転事故は、下記のように7種類に分類されます。平成23年度は、踏切障害事故と道路障害事故・鉄道人身障害事故が計13件発生し、この3種類以外の事故は発生していません。

踏切障害事故は、完全下降している踏切遮断桿を突破したバイクが、列車と接触したもののほか、人が踏切内に侵入したことによるもの、道路障害は自動車は急に軌道敷内に侵入したことによるもの、鉄道人身障害事故は線路内への侵入に起因したものやホーム上での接触などによるものです。

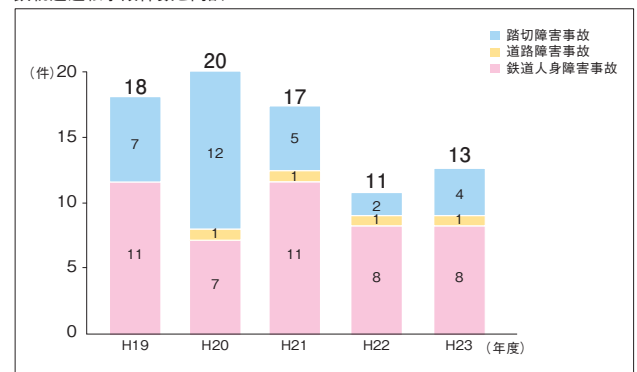
鉄軌道運転事故の分類

種類	内容
列車衝突事故	列車が他の列車または車両と衝突し、または接触した事故をいう
列車脱線事故	列車が脱線した事故をいう
列車火災事故	列車に火災が生じた事故をいう
踏切障害事故	踏切道において、列車または車両が道路を通行する人または車両などと衝突し、または接触した事故をいう
道路障害事故	踏切道以外の道路において、列車または車両が道路を通行する人または車両などと衝突し、または接触した事故をいう
鉄道人身障害事故	列車または車両の運転により人の死傷を生じた事故(前各号の事故に伴うものを除く)をいう
鉄道物損事故	列車または車両の運転により500万円以上の物損を生じた事故(前各号の事故に伴うものを除く)をいう

鉄軌道運転事故件数

年度	H19	H20	H21	H22	H23
列車衝突事故	0	0	0	0	0
列車脱線事故	0	0	0	0	0
列車火災事故	0	0	0	0	0
踏切障害事故	7	12	5	2	4
道路障害事故	0	1	1	1	1
鉄道人身障害事故	11	7	11	8	8
鉄道物損事故	0	0	0	0	0
合計	18	20	17	11	13

鉄軌道運転事故件数と内訳



踏切障害事故件数の内訳

年度	H19	H20	H21	H22	H23
直前横断	4	7	5	2	2
その他	3	5	0	0	2
合計	7	12	5	2	4

鉄道人身障害事故件数の内訳

年度	H19	H20	H21	H22	H23
ホームからの転落	3	3	6	2	0
ホーム上での接触	3	3	4	2	2
線路内侵入	5	1	1	4	6
合計	11	7	11	8	8

▶ インシデント

インシデントとは、事故には至りませんでした、事故につながる可能性のあった事態をいいます。監督官庁に届け出ることや社内で周知することにより、事故の未然防止に役立っています。平成23年度は、0件でした。

インシデント件数

年度	H19	H20	H21	H22	H23
インシデント	0	0	2	0	0